

平成18年第2回 三重県議会 臨時会

平成18年8月11日

政治倫理確立
特別委員会を設置

先の現職県議会議員の不祥事は誠に遺憾であり、あらためて県民の皆さまに県議会として心からお詫び申し上げます。これを契機に、さらに襟を正して二層職務に精励し、議員一人一人が自律自戒し、県民の不信を招かないよう、今まで以上に層努力し、県民の信頼を得るための議会にしていく所存であります。

今回は、議員側からの招集請求により、政治倫理を確立するための条例制定を検討する特別委員会を設置するため、第二回臨時会を平成十八年八月十一日に開催しました。

会議では、議会全体の総意により、政治倫理確立特別委員会を設置し、早急に政治倫理条例の制定に向けて取り組みを進めることとし、閉会しました。

政治倫理確立特別委員会委員

委員長 橋川聖也

副委員長 舟橋裕幸

委員 石原正敬 中森博文 水谷 隆 田中俊行

田中 博 桜井義之 三谷哲央 山本 勝

吉川 実 岩名秀樹

平成18年第3回 三重県議会 定例会

平成18年
9月22日～10月19日

第二次戦略計画、
来年度当初予算編成
および
議会基本条例素案
などについて議論

平成十八年第三回定例会を、九月二十二日から十月十九日まで二十八日間の日程で開催しました。

今回の定例会では、「認定こども園の認定基準等に関する条例案」ほか十七件の議案、水道事業ほか三件の企業会計決算にかかる認定議案を審議しました。

九月二十二日の開会日には、議案十七件を上程し、知事から提出議案の提案説明が行われました。

二十七日には代表質問、二十九日、十月三日および五日には一般質問を行い、十五人の議員が質疑・質問に立ちました。また、二十七日には、緊急を要することから条例案一件を先議し、原案どおり可決しました。

十月十日には、予算決算特別委員会を開催し、付託された企業会計決算の審査などを行いました。また、十日は休会日であったところ、急施を要することから会議を開き、北朝鮮の地下核実験に抗議する決議案・意見書案を可決しました。

十一日、十二日および十三日には、各常任委員会ならびに予算決算特別委員会の各分科会を開催し、付託された議案や請願の審査、所管事項の調査などを行いました。

十七日には、予算決算特別委員会を開催し、平成十九年度当初予算調製方針等について、質疑などを行いました。

閉会日の十九日には、上程した知事提出議案十六件を原案どおり可決し、四件の企業会計決算を認定しました。また、請願七件を採択し、公害審査会委員の人事関係議案に同意しました。さらに、「平成十七年度三重県歳入歳出決算」ほか十二件の決算認定議案を上程し、予算決算特別委員会に付託のうえ、閉会中の継続審査としたほか、意見書案六件を原案どおり可決し、閉会しました。

